



株式会社福MUSUBI SDGs宣言

当社は、「安心・安全な食の提供による子供から大人まで満足できるお弁当屋を目指す。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年1月25日

株式会社福MUSUBI

代表取締役 福岡 悦子



重点項目(ターゲット2030)

地域から愛されるお弁当屋

地域に根差したお弁当屋として、地元食材の使用や地元人材の採用を通じて、地域に貢献します。また、高齢者施設への宅配など、地域のニーズに柔軟にお応えし、地域から愛されるお弁当屋を目指します。

【主な取り組み】

- ・地元食材の優先使用、地元人材の採用
- ・職場、各種イベント用、高齢者施設などへの宅配
- ・ステークホルダーと連携した商品開発



働きやすい職場づくり

ダイバーシティを推進し、勤務体制や雇用条件の柔軟な改善を図ることで、従業員が気持ちよく働ける職場を目指します。

【主な取り組み】

- ・年齢や性別などに関係ない採用、女性活躍の推進
- ・各種休暇制度の整備、柔軟な働き方への対応
- ・定期健康診断の実施



コンプライアンスの徹底

法令や社内ルールなどを遵守し、衛生管理を徹底することで、食品の安全性の確保に努め、皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・HACCPに沿った衛生管理の実践
- ・事故や不祥事発生時の適切な対応
- ・法令の改正などに関する情報収集



環境への配慮

環境問題が重要な経営課題のひとつと認識し、従業員とともに環境意識を高めていきます。食品に携わる企業として、食品ロスの削減に貢献していきます。

【主な取り組み】

- ・おいしい食べきり運動実践による食品ロスの削減
- ・弁当販売量の調整による売れ残りの削減
- ・省エネ厨房機器の導入



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。